



【Release】

2019年1月17日

報道関係各位

公益社団法人日本アドバタイゼーズ協会

第57回JAA広告賞 消費者が選んだ広告コンクール 消費者が選んだ、今年いちばん『心に響いた』広告が決定！！

109名の一般消費者審査員が選出した評価ポイントは
『母と子の絆』 『希望・未来』 『明るい・暖かい気持ち』

公益社団法人日本アドバタイゼーズ協会（理事長：伊藤 雅俊 味の素株式会社 代表取締役 取締役会長）は、第57回JAA広告賞 消費者が選んだ広告コンクールの入賞作品を発表しました。

最高賞であるJAA賞グランプリは、味の素、日本ガイシ、SOMPOホールディングス、パナソニック、そごう・西武、東宝東和の各社が、また、経済産業大臣賞はユニリーバ・ジャパン・カスタマーマーケティングが受賞した他、全70作品が入賞しました。

■芳賀康浩審査員長のコメント

例年に増して、「楽しい」「面白い」「明るい気持ちになる」「暖かい気持ちになる」「希望がわく」という作品が高く評価された。2018年の漢字に『災』が選ばれたように、大阪北部地震、西日本豪雨、台風などの自然災害が相次ぎ、甚大な被害があった1年だった。被災地ではまだ多くの被災者が厳しい生活を強いられているが、このような時だからこそ、ストレートに上を向ける、前向きな気持ちになれる広告が消費者の心に刺さったのかもしれない。

賞	部門	受賞社名	タイトル
JAA賞 グランプリ	新聞	味の素株式会社	ごちそうさま、平成。
	雑誌	日本ガイシ株式会社	家庭でできる科学実験シリーズ
	テレビ	SOMPOホールディングス株式会社	「SOMPO認知症サポートプログラム始動」篇
	ラジオ	パナソニック株式会社	「メダルの音」篇
	デジタル	株式会社そごう・西武	母の日テスト
	屋外・交通	東宝東和株式会社	ジュラシック・ピラー
経済産業大臣賞	デジタル	ユニリーバ・ジャパン・カスタマーマーケティング株式会社	ダヴ リアルビューティーID

J A A 賞グランプリ受賞作品



新聞広告部門 味の素株式会社

ごちそうさま、平成。

■平成の終わりを感じさせる「平成最後の晚餐、あなたは何を食べますか？」のコピーが目を引く。その時代の食を振り返ることができ見入ってしまう。今年だからこそそのベストマッチな広告。(審査員：女性)



雑誌広告部門 日本ガイシ株式会社

家庭でできる科学実験シリーズ

■自分でも実際にやってみたくなった。他の作品とは毛色が変わっていて大変面白く好奇心をくすぐられる。自分のペースでじっくり読んで理解できる雑誌ならではの広告。(審査員：男性)



テレビ広告部門 SOMPO ホールディングス株式会社

「SOMP O 認知症サポートプログラム始動」篇

■認知症になると何もわからなくなるというイメージがあるが、このCMは認知症の人もコミュニケーションを取れるんだという前向きで希望を持てる感動的な広告。(審査員：女性)

女性NA：あなたは、「メダルの音」を聞いたことがありますか？

SE：カシャカシャカシャ

ラジオ広告部門 パナソニック株式会社

「メダルの音」篇

■メダルの音でパラリンピックを応援しているのがとってもいい。メダルは色だけでなく音も違うということを知った。耳で音を聴くというラジオの特性を活かした素敵な広告。(審査員：女性)



デジタル広告部門 株式会社そごう・西武

母の日テスト

■若い人は自分の事で手一杯で親の事なんか考えていないんじゃないかと思ったけど、今時の若者の母親への優しさが伝わってきた。母親と電話で話す子供の表情に暖かい気持ちになった。(審査員：男性)



屋外・交通広告部門 東宝東和株式会社

ジュラシック・ピラー

■その場でチケットが買えたり、空席状況もわかったりと、デジタル技術を駆使した今までにない新しさを感じた。日常生活を送る中で、こういう体験型イベントがあるととっても楽しい。(審査員：女性)

経済産業大臣賞受賞作品



デジタル広告部門

ユニリーバ・ジャパン・カスタマーマーケティング株式会社
ダヴ リアルビューティ-ID

■女子高校生の表情の変わり方が非常に自然で、しかもドラマチック。人はちょっと褒められるだけでこんなにも笑顔になれるんだなと明るい気持ちになった。(審査員：女性)

■入賞作品について

協会ホームページ <http://www.jaa.or.jp> にて公表しています。

■J A A 広告賞とは

審査員に広告の関係者を含まず、広告の受け手である消費者が生活者の視点から審査を行う世界でも類を見ない大きな特徴を持つ総合広告賞です。

今年度は、新聞、雑誌、テレビ、ラジオ、デジタル、屋外・交通の6部門合せて1409点の応募がありました。「好感、共感、親近感が持てる広告であるか」、「わかりやすく、納得できる広告であるか」、「オリジナリティが感じられる広告であるか」という審査基準のもと、109名の消費者審査員が約1ヶ月間に渡り選考しました。

■公益社団法人 日本アドバイザーズ協会について

日本の有力なアドバイザー企業・団体自らが共同して、広告活動の健全な発展のために貢献することを目的として活動する公益社団法人です。マーケティング・コミュニケーションにデジタルを活用すべく研究・情報収集を行っているWeb広告研究会を有し、「人材育成事業」「調査研究事業」「表彰事業」「啓発普及事業」「相談助言事業」「他団体への支援連携事業」「広報事業」の7つの事業を基に、活動しています。

正会員社291社 賛助会員社 (Web広告研究会) 403社 (2018年11月30日現在)

この件に関するお問い合わせ先

公益社団法人日本アドバイザーズ協会 J A A 広告賞事務局
東京都中央区銀座3-10-7 ヒューリック銀座三丁目ビル 8階
☎ 03-3544-6580 FAX 03-3544-6581 〒104-0061
e-mail : contest@jaa.or.jp